

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成30年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	あきる野市民プール	指定管理者	シンコースポーツ・アズビル 共同事業体
指定期間	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	担当課	スポーツ推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	335	171	51.0%	
	延べ利用者数 (人)	78,807	57,250	72.6%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	76	38	50.0%
		自主事業 (回)	894	421	47.1%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	56,606,280	28,317,600	50.0%
		利用料金収入(売上) (円)	12,980,000	8,854,440	68.2%
		自主事業収入 (円)	9,922,000	8,187,366	82.5%
		その他の収入 (円)	0	0	0%
	収入計 (円)		79,508,280	45,359,406	57.0%
	支出	人件費 (円)	10,584,000	4,870,542	46.0%
		維持管理経費 (円)	42,032,680	24,196,675	57.6%
		自主事業関係経費 (円)	5,360,720	2,796,614	52.2%
		その他の支出 (円)	21,530,880	14,601,817	67.8%
	支出計 (円)		79,508,280	46,465,648	58.4%
収支 (収入－支出) (円)		0	△1,106,242	-	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 ○開館日数 換水清掃のため8月6日から8月8日までの3日間、屋内プールのみ休業しました。 ※屋外プールは通常営業。 ○利用者数 【屋内プール】 個人 19,350 人 (前年 20,024 人) ※夏期に好天が続き、屋内利用者が屋外プールへ流出したことが影響しています。 団体 4,360 人 (前年 4,281 人) ※新規団体の影響により利用者数が増加しています。 【屋外プール】 個人 33,540 人 (前年 26,195 人) ※連日の猛暑により利用者数が大幅に増加しました。</p>	<p>【事業の実施状況について】 ○必須事業 水中運動とワンポイントアドバイスを実施しました。 水中運動：903 人 (前年 743 人) ワンポイントアドバイス：50 人 (前年 49 人) 指導員の指導力向上により、水中運動・ワンポイントアドバイス共に、参加者が増加しました。 ○自主事業 36 教室を全 421 回実施し、参加者は、5,566 人となりました。1 教室 1 回当たりの平均参加者は約 13 人となります。</p>	<p>【収支状況について】 ○収入 利用料金収入は年間計画に対し 68.2%、自主事業収入も年間計画に対し 82.5%となっています。 ○支出 年間計画に対し 58.4%となっています。計画範囲内に収まるよう経費の縮減に取り組んでまいります。 ※物販、教室等は、自主事業収入及び自主事業経費に含まれております。</p>
---	---	---

所管課の評価（指摘事項）		
【開館日数・利用者数について】 計画どおり開館できており、利用者数が増加しています。引き続き、快適に施設を利用できるように、施設整備に取り組み、利用者の増加を図ってください。	【事業の実施状況について】 指導力の向上や教室の拡充により、事業参加者の増加につながっています。引き続き利用者のニーズに合った事業の展開に努めてください。	【収支状況について】 経費節減がサービスの低下及び利用者の減少を招かないよう、工夫した節減に取り組んでください。

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	7人 人員配置計画、実地、出勤簿	7人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年 研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	1% 人員配置計画	12% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善

個人情報の保護	個人情報保護のための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>総利用者数は57,250人で、前年比113.4%、屋内プール個人利用者数は、96.6%、団体利用者数は、101.8%、屋外プール利用者数は、128.0%となりました。連日の猛暑と、昨年頻発した荒天による中断・中止が今年は減少したことで、屋外利用者が大幅な増加となりました。</p> <p>屋内プールの利用者数の減少は、夏季の猛暑により、屋外プールを利用する方が増加したことが要因です。</p> <p>屋内団体利用者数の増加は、新規団体の利用者増が影響しています。</p> <p>自主事業においては、参加者数が前年度比106.8%となりました。利用者のニーズを捉え、新規教室や現状の教室の拡充をしたことが要因です。</p> <p>収支状況では、夏期の連日の猛暑により、利用料収入が増加した反面、機器稼働時間の増加及び補給水量の増加により光熱水費が増加しました。また、施設躯体の経年劣化による修繕費が増加した影響により、支出が収入を上回りました。下半期は、利用料収入増と教室売上の向上を軸に、収支改善に取り組んでまいります。</p> <p>障がい者を対象とした水泳教室や水泳大会（第4回ユニバーサルアクアフェスティバル）の開催、NPO法人秋川虹の家の商品の販売、あきる野市社会福祉協議会主催の切手集め、シルバー人材センターの小物販売や防犯ボランティア団体の形成を通じ、地域社会の一員としての役割を果たし、利用者の方のニーズを捉えながら、だれでも安心して気軽に利用できる施設を目指し運営を行ってまいります。</p>
市による所見（指摘事項など）
<p>工夫した施設環境の整備、ホームページやSNSを活用しての情報発信など、利便性の向上が利用者の増加につながっています。屋外プールの運営など、天候に左右される施設ですが、今後も利用者が快適に施設利用できるよう、施設の運営に努めてください。</p> <p>また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を控え、多くの市民に対してスポーツ振興が図られるプログラムの企画を検討してください。</p> <p>維持管理については、サービスの低下を招かないよう節電節水を心がけ、経費の節減に取り組んでください。</p>